

【コンセプトたたき台、基本方針案について】

- 子どもたちが毎日安心して学び、健やかに成長し、地域に見守られながら未来へ羽ばたいていける学校であってほしい。
- このような想いを込めて、本提言書全体を通じて、今後の学校づくりの方向性を示すコンセプトを議論するため、以下をたたき台とします。
- このたたき台に、これまでのグループワークやアンケート結果等に基づく基本方針案の内容、皆様の想い、そして地域の特色を加えて、コンセプトを決定します。

《コンセプトたたき台》

子どもたちを第一に考え、
地域とともに未来へつなぐ学校づくり

【コンセプトたたき台、基本方針案について】

- ・ コンセプトを実現するため、学校づくりにおいて大切にしたい基本的な考え方を「基本方針」として以下のとおり整理しました。

《基本方針案》

方針1 子どもたちの学びと成長を第一に考える学校

子どもたち一人ひとりの学びや成長を最優先に考え、安心して学び、挑戦し、多様な人との関わりの中で自ら考え行動できる力を育む学校を目指します。

(1)学び

多様な学習活動や交流活動に対応できる、質の高い学習環境を整える。

(2)居場所

教室だけでなく、一人でも友だちとでも、安心して過ごせる多様な居場所を確保する。

(3)多様性

一人ひとりの個性や特性、多様な背景を尊重し、誰もが安心して学べる学校を目指す。

(4)自主性

子どもたちが主体的に学び、考え、行動できる環境を整える。

【コンセプトたたき台、基本方針案について】

方針2 安全・安心で誰もが過ごしやすい学校

子どもたちが毎日安心して学び、生活できる学校を目指し、安全・安心な教育環境を確保するとともに、学校を利用する誰もが快適に過ごせる学校づくりを進めます。

(1)防災

災害時にも子どもたちの安全を確保するとともに、地域の避難所としての機能を備えた学校を目指す。

(2)防犯

子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、防犯性と見守りに配慮した学校環境を整備する。

(3)ユニバーサルデザイン

子どもたちをはじめ、学校を利用する誰もが安心して利用でき、分かりやすい学校施設を目指す。

(4)健康・快適性

明るさや通風、温熱環境、衛生環境などに配慮し、子どもたちが心身ともに健康で快適に過ごせる学校環境を整える。

【コンセプトたたき台、基本方針案について】

方針3 地域と共存し、地域とともに歩む学校

地域とともに歩み、学校と地域が互いに支え合う関係を築くとともに、周辺環境や近隣住民への配慮を大切に、地域に親しまれ、愛される学校を目指します。

(1)地域利用

学校施設を地域に開かれた空間として活用し、多世代が利用しやすい環境を整える。

(2)地域交流

学校と地域との交流を深め、地域の人々との関わりを通して子どもたちの学びや成長につなげる。

(3)近隣への配慮

学校運営や施設整備にあたっては、周辺住民の生活環境との調和に配慮し、住宅地に立地する学校として共存できる環境づくりを進める。

(4)学校への愛着と誇り

地域に親しまれ、子どもたちや卒業生、地域住民が愛着と誇りを持てる学校づくりを進める。

【コンセプトたたき台、基本方針案について】

方針4 駒込らしさを未来へ受け継ぐ学校

駒込中学校がこれまで育んできた歴史や地域とのつながりを大切にし、桜や緑など地域の資源を未来へ受け継ぎながら、子どもたちが学校や地域に愛着と誇りを持てる学校づくりを目指します。

(1)桜

地域や学校のシンボルである桜を大切にし、学校の歴史や思い出を未来へつなぐ。

(2)歴史

駒込中学校の歴史や伝統を継承し、地域とともに歩んできた学校の歩みを未来へ受け継ぐ。

(3)緑

緑豊かな環境を保全・創出し、自然に親しみながら学べる学校づくりを進める。

(4)思い出

子どもたちや卒業生、地域の人々が愛着を持ち、思い出を積み重ねられる学校づくりを進める。

(5)地域資源

学校だけで完結するのではなく、地域の文化や自然、人材などの資源を教育活動に活かし、地域とともに学ぶ学校を目指す。

【コンセプトたたき台、基本方針案について】

方針5 将来の変化に対応できる持続可能な学校

教育内容や社会環境の変化に柔軟に対応するとともに、環境負荷の低減や長期的な視点に立った学校づくりを進め、将来にわたり安心して利用できる持続可能な学校を目指します。

(1)ICT

ICTを効果的に活用し、多様な学び方や新しい教育に対応できる学習環境を整備する。

(2)多目的利用

教育活動だけでなく、地域利用や災害時など、多様な用途に柔軟に対応できる施設・空間づくりを進める。

(3)教育の変化への対応

教育内容や学び方の変化に対応し、子どもたちの主体的な学びを支える学校づくりを進める。

(4)環境

省エネルギーや環境負荷の低減に配慮し、自然と共生する持続可能な学校づくりを進める。